神谷百子（マリンバ）

日本を代表するマリンビスト。その深い音楽性と華麗で斬新なプログラミングのステージは常に観客の感動を誘っている。

1995年第3回ルクセンブルグ国際打楽器コンクール・ソロマリンバ部門第1位受賞。2005年度川崎市アゼリア輝賞受賞。

幼稚舎より慶応義塾に学んだ後、東京藝術大学に開学以降初めてマリンバで合格し、同校を経てジュリアード音楽院卒業。在学中、多数の名誉奨学生賞を受賞。これまでに国内外22カ国で公演。12カ国で国際コンクールの審査員を務め、また、ザルツブルク夏期国際音楽アカデミーをはじめ国内外の多数の音楽セミナー講師、ウィーン国立音楽大学、アントン・ブルックナー私立音楽大学、カールスルーエ音楽大学、フランクフルト音楽大学、アムステルダム音楽院、パリ地方音楽院、マンハッタン音楽院、上海音楽学院、北京中央音楽学院、韓国芸術総合学校、国立台北藝術大学、マヒドン大学他各国多数の音大で招聘講師を歴任。読売日本交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー管弦楽団、東京都交響楽団、ルクセンブルグ放送響、北京交響楽団、リトアニア室内管弦楽団、ブカレスト放送響、国立台湾交響楽団、タイ交響楽団、瀋陽交響楽団他と協演。新曲初演にも数多く携わり、近年には久石譲、渡辺俊幸、山下康介、三宅和徳の作品初演で大きな成功を収めた。2018年にはヴァイオリン水野佐知香、電子オルガン赤塚博美とのトリオを結成し、新鮮な楽器編成が織りなす癒しの音楽として各方面から大きな反響を呼んでいる。これまでに6枚のソロCDをリリース。その他、オランダのTROMP国際打楽器コンクールとの共同企画として日本でのTROMPパーカッションセミナーを４回プロデュース、上海IPEA(International Percussion Educational Association )共同創設者メンバー、NHK-FMラジオのパーソナリティーを務めるなど、活動は多岐に渡る。現在東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学・エリザベト音楽大学各客員教授、国立音楽大学講師。YAMAHA、Resta-Jay Percussionsアーティスト。Resta-Jay PercussionsによりMomoko Kamiyaシグネチャーマレットが製作されている。

（以上、830字）

日本を代表するマリンビスト。その深い音楽性と華麗で斬新なプログラミングのステージは常に観客の感動を誘っている。

1995年第3回ルクセンブルグ国際打楽器コンクール・ソロマリンバ部門第1位受賞。2005年度川崎市アゼリア輝賞受賞。

東京藝術大学に開学以降初めてマリンバで合格し、同校を経てジュリアード音楽院卒業。在学中、多数の名誉奨学生賞を受賞。これまでに国内外22カ国で公演。12カ国で国際コンクールの審査員を務め、また、ザルツブルク夏期国際音楽アカデミーをはじめ国内外の多数の音楽セミナー講師、ウィーン国立音楽大学他各国多数の音大で招聘講師を歴任。読売日本交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー管弦楽団、東京都交響楽団、北京交響楽団、他と協演。近年には久石譲、渡辺俊幸、山下康介、三宅和徳の作品初演で大きな成功を収めた。2018年にヴァイオリン水野佐知香、電子オルガン赤塚博美とのトリオを結成。これまでに6枚のソロCDをリリース。その他、オランダのTROMP国際打楽器コンクールとの共同企画として日本でのTROMPパーカッションセミナーを４回プロデュース、上海IPEA(International Percussion Educational Association )共同創設者メンバー、NHK-FMラジオのパーソナリティーを務めるなど、活動は多岐に渡る。現在東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学・エリザベト音楽大学各客員教授、国立音楽大学講師。YAMAHA、Resta-Jay Percussionsアーティスト。Resta-Jay PercussionsによりMomoko Kamiyaシグネチャーマレットが製作されている。

（以上、597字）

（2020年改訂）